

# 平成30年度 学校経営計画

中能登町立鳥屋小学校

## 1 経営理念

国・県・町の教育の方針  
新しい時代の変化や要請

児童の実態  
地域の特徴

保護者や  
地域の願い

教職員の指導力向上  
組織的な取組み

児童・保護者・地域から信頼され、児童がいきいきと活動し、笑顔と感動のある学校を創ることを目指す。

・児童が学びたい学校 ・保護者が通わせたい学校 ・地域が誇れる学校 ・教職員がやりがいをもつ学校

## 2 教育目標

自ら学ぶ意欲を持ち、心豊かでたくましく生きる児童の育成

## 3 目指す児童像・教師像・学校像

### 目指す児童像

- ・学びあう かしこい子ども (知) 学ぶ意欲を持ち、確かな学力を身に付けた子
- ・はげましあう 明るい子ども (徳) 思いやりがあり、互いに認め合う心豊かな子
- ・高めあう たくましい子ども (体) 心身ともに健康で、たくましい子

### 目指す教師像

- ・児童のよさや能力や努力を認め、それを励まし伸ばす教師
- ・児童の学ぶ意欲を引き出し、確かな力をつける教師
- ・資質や能力を高め、人間力を磨く教師

### 目指す学校像

- ・児童と教師が意欲的に学ぶ活力ある学校
- ・互いに認め合い、思いやりあふれる学校
- ・安全・安心で、家庭や地域から信頼される学校

## 4 今年度の重点

外国語活動・外国語の授業を推進し、自ら積極的にコミュニケーションを図る児童を育てる。

## 5 重点目標

(1) 学ぶ意欲を持ち、確かな学力(基礎基本、思考力、記述力、発表力)を身に付けた児童を育成する。

- ①「わかった・できた」の実感がある授業を通して、確かな学力を身に付ける。
  - ・授業展開を工夫し、学ぶことや授業が好きな児童を増やす。
  - ・聞く・話すなど学習の心構えや約束・ルールを身につけさせる。
  - ・ユニバーサルデザインの視点を生かした授業作りに努める
  - ・各教科の見方・考え方を大切にし、基礎・基本の力を定着させる。
- ②主体的・対話的で深い学びにつながる授業を行う。
  - ・外国語活動や外国語の授業を核にして、積極的にコミュニケーションを図る力をつける。
  - ・ペアやグループ活動を取り入れ、ICT機器を活用し、児童の意欲と理解を向上させる。
  - ・学び合い活動・発表する活動・振り返る活動を通して、自分の理解を確かめる。
- ③読書活動の充実を図る。
  - ・学年に応じた読書目標を持たせ、読書好きな児童を育てる。
  - ・学校図書館を計画的に活用する。
  - ・読み聞かせや幅広いジャンルの読書を通して、読書の質を向上させる。
- ④進んで学習する習慣づくりを推進し、活用して考える力をつける。
  - ・家庭学習や自学ノートを充実させる。
  - ・条件作文や新聞活用等で、児童の記述力の向上を図る。
  - ・帯タイム等で、基礎基本や活用力につながる内容を繰り返し学習する。

## (2) 思いやりがあり、互いに認め合う心豊かな児童を育成する。

- ①道徳の授業を要に、学校全体で道徳教育を推進する。
  - ・考えて話し合うこと等を大切にし、心に響く道徳教育の充実を図る。
  - ・教科化に対応した道徳の授業や評価の在り方の研修を推進する。
- ②自他を認め合う等、思いやりのある行動を広げる。
  - ・気づき清掃、よいことを進んで行う、友だちを大切にする、心をつなぐ交流を推進する。
  - ・児童の相互理解活動を充実させ、一人一人を大切にしたい学級経営に努める。
- ③だれもが楽しく学ぶことができる学校を創る。
  - ・学校へ行くのが楽しいと思う児童を増やす。
  - ・いじめや不登校の未然防止・早期発見・解決を、チームとして組織的に取り組む。
  - ・挨拶運動や主体的な児童会活動を推進し、いじめをなくすことにつながる活動を充実する。
- ④児童理解や特別支援教育の充実を図る。
  - ・児童理解の会や特別支援教育校内委員会を定期・臨時に開催する。
  - ・特別支援教育コーディネーターを中心に、個に応じた教育や支援を推進する。
  - ・積極的な生徒指導を心掛け、児童のよさや努力を認めほめる教師の姿勢を大切にする。

## (3) 心身ともに健康で、たくましい児童を育成する。

- ①生活習慣の定着と自己の健康管理能力を向上させる。
  - ・早寝早起き朝ごはん運動を家庭や保護者と連携し推進する。
  - ・望ましい食習慣の形成や自分の健康を考える学習を大切にする。
  - ・保健学習・学校保健委員会・保健だより等で、児童や保護者を啓発する。
- ②体育の充実と体力向上に努める。
  - ・自分のめあてを持った体育の授業を通して、運動の技能や体力を高める。
  - ・体力アップ1校1プランやスポチャレ、体育行事の充実を通して、体力向上を図る。
- ③命を大切にする学習を推進する。
  - ・命を守る学習、避難訓練、防災教育を充実させる。

## (4) ふるさとを大切にする心を持つ児童を育成する。

- ①PTAや保・小・中の連携を推進する。
  - ・学校からの情報発信を適時行い、家庭や地域との連携を密にして信頼関係を築く。
  - ・小中が連携し、9年間を見通した教育を推進し、つながりの段差を少なくする。
  - ・保小が連携し、児童理解につながる相互参観やスタートカリキュラム等を推進する。
- ②地域との連携を推進する。
  - ・人材・自然・施設等を活用し、豊かな学習や体験を行う。
  - ・児童の安全な登下校等で、地域や保護者と連携する。

## (5) 保護者・地域から信頼される学校を創る。

- ①教職員の力量の向上を図る。
  - ・校内OJTを工夫し、授業力・教師力・人間力・学校経営力を身につける。
  - ・法令や服務規律を遵守するとともに、危機管理意識の高揚を目指す。
- ②組織的な学校経営に努める。
  - ・一人一人の学校参画意識を高め、持続的・継続的に指導改善を図る体制をつくる。
  - ・人事評価を生かし、教職員の意欲・能力を高め、人材育成や組織力向上に努める。
- ③学校経営を検証し改善する。
  - ・学校評価や保護者・地域の意見等を生かし、教育活動を改善する。
  - ・教職員の適切な働き方を推進するとともに、教育力の維持に努める。

## 6 研究指定 町教委指定 外国語（英語）教育実践推進事業

## 7 その他 大切にしたいこと

- ・あたりまえのことがあたりまえにできる。
- ・工夫・改善・見直しを考えながら、前向きな行動をする。
- ・見える化や焦点化等で取組みを明確にする。
- ・報告連絡相談を密にし、誠実にスピード感をもって対応する。